

成果指標					
成果指標					0
指標設定の考え方					0
区分年度	25年度	26年度	27年度		
目標	0	0	0	0	
実績	0	0	0	0	

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	<p>市政の現状を的確に捉え、監査の参考となる資料の収集に努め、効果的、効率的な監査に心掛け、監査内容の充実を図ることができた。今後の事業展開において生かせる個々の知識力の向上を図ることができた。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	<p>公正で合理的、能率的に行財政運営確保に向けての課題解決は、職員一丸となって検討していかねばならない。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題